

感 染 制 御 部

著 書

- 1 青木洋介：発熱，悪寒戦慄，強い上腹部痛のため救急外来へ搬送された50歳女性．New 専門医を目指すケース・メソッド・アプローチ 11 感染症，296 305，日本医事新報社．東京 2009．
- 2 青木洋介：カラーで学べる病理学（第3版） 77 86，ヌーヴェルヒロカワ．東京 2009．
- 3 福岡麻美，青木洋介：発熱と意識障害で来院したアトピー性皮膚炎の20歳男性．New 専門医を目指すケース・メソッド・アプローチ 11 感染症，263 275，日本医事新報社．東京 2009．
- 4 福岡麻美，永田正喜，青木洋介：薬剤感受性成績はこう読む．最新抗菌薬療法マニュアル 124，新興医学出版社．東京 2009．
- 5 福岡麻美，青木洋介：エンピリック治療の効果判定はどのようにするの？．呼吸器感染症のすべて 92 93，南江堂．東京 2009．
- 6 福岡麻美：サルファ剤．肺炎ガイドライン活用のための 抗菌薬のかしこい使い方 323 326，南江堂．東京 2009．
- 7 福岡麻美：ST 合剤．肺炎ガイドライン活用のための 抗菌薬のかしこい使い方 327 330，南江堂．東京 2009．

原著論文

- 1 Japanese Society for Chemotherapy (101 authors including Aoki Y, Nagasawa Z): Nationwide surveillance of bacterial respiratory pathogens conducted by the Japanese Society of Chemotherapy in 2007: general view of the pathogens' antibacterial susceptibility. J Infect Chemother 15, 156-167. 2009.
- 2 川浦 太，福岡麻美，荒金尚子，林真一郎：フッ化水素ガス吸入によると推定された急性呼吸窮迫症候群（ARDS）の1例．日本呼吸器学会雑誌 47：11，991 995．2009．
- 3 小荒田秀一，多田芳史，大田明英，末松梨絵，井上久子，長澤浩平，福岡麻美，青木洋介：リウマチ・膠原病に合併した気道感染症に対するメシル酸ガレノキサシン水和物 garenoxacin の有用性の検討．Pharma Medica 27：9，86 92．2009．

総 説

- 1 青木洋介：頻度の高い耐性菌肺炎の診断と治療 MRSA 肺炎．感染と抗菌薬 12(1)，29 33．2009．
- 2 青木洋介：耐性菌呼吸器感染症 MRSA．呼吸器科 16(1)，14 18．2009．
- 3 青木洋介：Ill-returned traveler．医界佐賀 1023，74 & 122．2009．
- 4 青木洋介：Ill-returned traveler(2)．医界佐賀 1024，82．2009．
- 5 青木洋介：検査値に及ぼす加齢の影響．医界佐賀 1025，45．2009．
- 6 青木洋介：赤血球沈降速度：血沈．医界佐賀 1026，41 42．2009．
- 7 青木洋介：痛風 Gout．医界佐賀 1027，63 64．2009．
- 8 青木洋介：新型インフルエンザ 入院症例の報告．医界佐賀 1028，26 27．2009．
- 9 青木洋介：抗菌薬に高度耐性を示す大腸菌．医界佐賀 1029，50 51．2009．
- 10 青木洋介：経口抗菌薬について．医界佐賀 1030，40 41．2009．
- 11 青木洋介：インフルエンザ迅速診断の感度・特異度．医界佐賀 1031，28 29．2009．
- 12 青木洋介：インフルエンザ感染症の重症度判定．医界佐賀 1032，44 45．2009．
- 13 青木洋介：インフルエンザ感染症の下痢は感染源となるか．医界佐賀 1033，35．2009．

14 青木洋介：インフルエンザ感染症の予防内服について．医界佐賀 1034，63 64．2009．

学会発表

国内全国規模の学会

- 1 青木洋介：抗菌薬治療における適正使用とは．第24回日本環境感染学会総会・シンポジウム．2009，2，27 28．環境感染 24：114．
- 2 青木洋介：基本的臨床力の向上を可能にする感染症診療・教育の開拓．第83回日本感染症学会総会・シンポジウム．2009，4，23 24．感染症学雑誌 83，94 95．
- 3 青木洋介，永田正喜，曲淵裕樹，福岡麻美，草場耕二，永沢善三，浦上宗治，平野和裕：臨床因子の解析による MRSA 肺炎（気道感染）の定量的診断．第57回日本化学療法学会総会．2009，6，5 6．日本化学療法学会雑誌 57：S 233．
- 4 青木洋介，福岡麻美：難治性肺炎の診断と治療における留意点．第49回日本呼吸器学会学術講演会・シンポジウム．2009，6，12 14．日本呼吸器学会雑誌 47：S 25．
- 5 青木洋介：セフェム系抗菌薬の使い方．第9回抗菌薬適正使用生涯教育セミナー・教育講演（日本化学療法学会）．2009，8，30．日本化学療法学会講演要旨集 9：38 44．
- 6 青木洋介：血液培養陽性／菌種・感受性判明以前の抗菌薬投与意思決定について．第49回日本臨床化学年次学術集会／第54回日本臨床検査医学会九州地方会共催・シンポジウム．2009，9，20．臨床化学 38：S 1 60．
- 7 福岡麻美，三原由起子，青木洋介：MRSA への日常的対策およびアウトブレイク対応．第24回日本環境感染学会総会・シンポジウム．2009，2，27．環境感染学会誌 24，102．
- 8 福岡麻美，永田正喜，青木洋介，長澤浩平：卒後初期臨床研修における感染症教育の実績と今後の課題．第83回日本感染症学会総会．2009，4，24．感染症学雑誌 83，261．

地方規模の学会

- 1 青木洋介：Therapeutic empiricism の見直し．第79回日本感染症学会西日本地方会学術集会・シンポジウム．2009，11，19 20．プログラム・抄録集 56．
- 2 青木洋介，浦上宗治：注射用セフェム系抗菌薬を再考するー内科医の立場から．第52回日本感染症学会中日本地方会学術集会／第57回日本化学療法学会西日本支部総会イブニングセミナー・指定講演．2009，11，26 28．プログラム・講演抄録集 171．
- 3 青木洋介，浦上宗治，平野和裕，草場耕二，曲淵裕樹，永田正喜，福岡麻美：菌株および患者病態に特異的な PK PD 解析に基づく抗菌化学療法が奏効した重症 sepsis の二症例．第57回日本化学療法学会西日本支部総会．2009，11，26 28．プログラム・講演抄録集 235．
- 4 *大石智洋，村谷哲朗，三嶋廣重，岡田 淳，比嘉 太，斉藤 篤，柳原克紀，青木洋介，門田淳一，斧 康雄：肺炎球菌の薬剤感受性サーベイランス成績（2004～2008年）．第57回日本化学療法学会西日本支部総会．2009，11，26 28．プログラム・講演抄録集 242．
- 5 岡田倫明，福岡麻美，佐野直人，曲淵裕樹，永田正喜，宮本比呂志，青木洋介，長澤浩平：Corynebacterium jeikeium による感染性心内膜炎の1例．第79回日本感染症学会西日本地方会学術集会．2009，11，19 20．プログラム・抄録集 113．
- 6 桑代麻希，福岡麻美，曲淵裕樹，永田正喜，青木洋介，長澤浩平：熱射病に合併した G 群連鎖球菌感染症の1例．第79回日本感染症学会西日本地方会学術集会．2009，11，19 20．プログラム・抄録集 107．

- 7 曲淵裕樹，永田正喜，福岡麻美，草場耕二，永沢善三，青木洋介：当院での血液培養陽性症例の解析．第79回日本感染症学会西日本地方会学術集会．2009，11，19 20．プログラム・抄録集 97．
- 8 曲淵裕樹，浦上宗治，中野行孝，永沢善三，永田正喜，福岡麻美，青木洋介：TAZ/PIPC の time above MIC が70～100%でも持続する大腸菌血症の症例．第57回日本化学療法学会西日本支部総会．2009，11，26 28．プログラム・講演抄録集 277．

その他の学会

- 1 福岡麻美，青木洋介：若年成人に発症した，菌血症を伴う急性腹症の2例．第11回九州感染症・化療フォーラム．2009，1，10．臨床と研究 86：9，1225．
- 2 福岡麻美：Clostridium difficile 関連疾患の早期診断における糞便中毒素検出キットの位置づけ（シンポジウム）．第22回臨床微生物迅速診断研究会総会．2009，7，4．抄録集 28．
- 3 福岡麻美：臨床の立場から考えるグラム染色の有用性～実際の症例から～．第9回九州耐性菌ネットワーク研究会．2009，8，29．

研究助成等

職名	氏名	補助金(研究助成)等の名称	種目	研究課題等	交付金額 (千円)
部長/ 診療 教授	青木 洋介	日本学術振興会科学研究費 補助金	基礎研究(C)	メチシリン耐性黄色ブドウ球菌による 院内肺炎の診断と抗菌薬治療閾値に関 する研究	390